



せせらぎ

第8号

R2.10.30

校訓

心ゆたかに 健やかに

校長 長谷川 晃三郎

初めての授業参観

10月15日、今年度初めての授業参観でした。最初は「ふれあい道徳」として全学級道徳の授業を行う予定でしたが、今年度初めての授業参観になりましたので、特に低学年は国語や算数を見てみたいのではと考え、道徳に限らず実施することにしました。

これまで学校でのお子さんの様子を見るができなかったのが、不安もあられたと思います。「おじいちゃん、おばあちゃんも楽しみにされていた。」「2名で参観予定だった。」との声も聞かれました。そんな中家庭から1名と人数の制限をかけ、ご迷惑をおかけしました。

お子さんの学習の様子はいかがだったでしょうか。学級の雰囲気はどうだったでしょうか。私たちはもう慣れましたが、マスクやフェイスシールドをつけて学習に取り組む子どもたちの姿は、少し違和感を感じられたかもしれません。マスク等を外して思いっきり活動できる日が一日も早く来ることを願っています。

11月8日に、日曜授業参観と学習発表会（鼓笛、コーラス、話し方大会）を計画しています。授業参観は校時によって参観クラスを変え、運動場での鼓笛発表、体育館での動画での発表を行います。運動場で鼓笛を行いますので、駐車場は運動会の時のように市民会館等を利用させていただく事になります。これまでにない形式で、保護者の皆様にはまたご迷惑をおかけすることになりますが、どうぞご協力よろしく願いいたします。



例年次年度の学級役員を現役員さん方が学校から電話をするなどして苦勞して決めておられました。役員さんの負担を軽減するために今年度始めて授業参観後、学年毎に図書室やパソコン室などに集まって決める方法を導入されました。

いつも学校のために、子どもたちのために育友会活動を中心に支えていただき、本当に有り難うございます。



【役員選考の様子（図書室）】



おはなし プレゼント



今年度コロナの影響で、これまでできなかった「おはなしプレゼント」を、15日初めて実施していただきました。保護者の皆様や地域の方々に支えられて、もう何年も続いています。本校は学級数が多いため、20名程のたくさんの皆様が朝早くから来校され、子どもたちのために読み聞かせをしてくださります。会員の皆様を募ったり、どの本をどの学級で読むのかの計画を立てたり、読む本を準備したり、練習をしたりとご多用の中子どもたちのために一生懸命活動をしていただいています。

そのお陰もあり、本校の子どもたちは読書が大好きです。よく図書館を利用し、たくさん本を借りています。1学期には「おはなしプレゼント まだない?」と何回も尋ねていました。「今度来らずよ。」というとやったーと喜んでいました。楽しみにしていた1回目の「おはなしプレゼント」、どの学級もくいいるように話を聞いていました。



トンテントン学習会

今年はコロナの影響で荒神輿と団車の合戦等はありませんでしたが、トンテントン学習会は例年通り実施いたしました。20日、高学年を対象に伊萬里御神幸祭実行委員会の皆様15名程の方々がトンテントンの歴史や意義について分かりやすく話をしていただきました。勇ましいかけ声のや神輿体験もさせていただき、子どもたちは大喜びでした。

本校の子どもたちは、将来間違いなく、このよき伝統を引き継いでいってほしいと思います。



テカピカ運動

もう10年以上続いているこの『テカピカ運動』ですが、今年度は26日に実施をいたしました。コロナでどうしようか悩みましたが、「郷土を愛する気持ちを育むこと」や「小中の交流」を目的に今年度も実施いたしました。中学生全学年、牧島小は5、6年、本校は6年生の子どもたちが参加し、タイル等の清掃活動に取り組みました。

通常の掃除もそうですが、黙々と一生懸命に取り組む子どもたちに改めて感心しました。



